

高等学校 令和 7 年度
教 科： 数学 科 目： 数学Ⅱ
対象学年組：第 2 学年 A 組～ E 組
教科担当者：
使用教科書：（ 高等学校 数学Ⅱ （数研出版）
使用教材： （ リビート数学Ⅱ+B （数研出版）
教科 数学 の目標：

- 【 知 識 及 び 技 能 】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けさせる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返るなど、数学的な見方や考え方を身に付けさせる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学的な考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。

科目 数学Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数式化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	数学Ⅱ 【第3章 図形と方程式】 【知識及び技能】 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅱ（数研出版） 【第3章 図形と方程式】 第1節 点と直線 第2節 円	【知識及び技能】 図形と方程式について基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。また、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	数学Ⅱ 【第3章 図形と方程式】 【知識及び技能】 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅱ（数研出版） 【第3章 図形と方程式】 第2節 円 第3節 軌跡と領域	【知識及び技能】 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。また、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	○	○	○	21
	定期考査			○	○		1
2 学 期	数学Ⅱ 【第4章 三角関数】 【知識及び技能】 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅱ（数研出版） 【第4章 三角関数】 第1節 三角関数 第2節 加法定理	【知識及び技能】 三角関数について基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。また、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
	数学Ⅱ 【第5章 指数関数と対数関数】 【知識及び技能】 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅱ（数研出版） 【第5章 指数関数と対数関数】 第1節 指数関数 第2節 対数関数	【知識及び技能】 指数関数や対数関数について基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。また、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
3 学 期	数学Ⅱ 【第6章 微分法と積分法】 【知識及び技能】 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅱ（数研出版） 【第6章 微分法と積分法】 第1節 微分係数と導関数 第2節 関数の値の変化 第3節 積分法	【知識及び技能】 微分法や積分法について基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。また、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	○	○	○	23
	定期考査			○	○		1
							合計